

提出していただいた意見とそれに対する市の考え <第2次とよあけ健康21計画(案)>

No.	意見等の概要	豊明市の考え・対応
1	いろいろ数字やグラフを使って、導いている点はいいのですが、最新のデータを使用していただきたい。最低去年の数字を盛り込むべきだと思います。	健康課題を検討するにあたり、県や国のデータを指標として本市の状況を比較・分析したため、県や国が公表している最新の年のデータを中心に載せています。
2	がん検診率を上げるとありましたが、現状との差が大きいため大きな改善が不可欠と感じます。 どういった取り組みにより率を上げますか。 土日の検診とありましたが、具体的に記載することはできますか。 子宮頸がん検診の、細胞診とDNA(HPV検査)の併用について、計画には記載しませんか。	受診率向上のために、様々な手法を用いてPRを強化していきます。計画書(案)にも掲載させていただいたように、保健センター内のみでなく関係各課の協力を得てPRを行うことはもちろん、地域で声を掛け合って検診を受診していただくために、地域や商工会等と連携して積極的にPRします。 土日の検診につきましては、保健センター会場(集団方式)では、26年度のがん検診は年間20日間を予定し、そのうち9日間は土曜日開催です。保健センター会場(集団方式)における日曜日開催は、休日診療所の運営の関係上困難ですが、医療機関方式では実施している医療機関があります。保健センターでは、がん検診以外の事業も土曜日に開催しており、それらの事業との調整も図りながら多くの開催日を設けていきます。 子宮頸がん検診のHPV検査(ヒトパピローマウイルス検査)につきましては、26年度から導入予定であることを計画書に記載いたします。
3	「これまでの取り組み」に、これまで各課が行ってきたことが書かれていますが、これからどの課が何をするかを記載してはどうでしょうか。 禁煙のところで公共施設の建物内、あるいは敷地内の禁煙を追加してはどうかと思えます。	これからの各課の取り組みにつきましては、「目標達成のための取り組み」を市全体として行うために、関係各課と調整及び連携していきます。 また、環境整備の一環として「とよあけ市禁煙デー」を掲げ、公共施設をはじめ関係機関と連携して取り組んでいきます。計画書に明文はしていませんが、公共施設でのたばこ対策は市の「衛生委員会」でも今後の取り組みを検討していきます。